

令和3年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

事業名：VR（仮想現実）とデジタル木工技術を用いた家具デザイン・製作のユーザー参画実証実験

団体名：両神山の郷づくり



事業の目的・内容

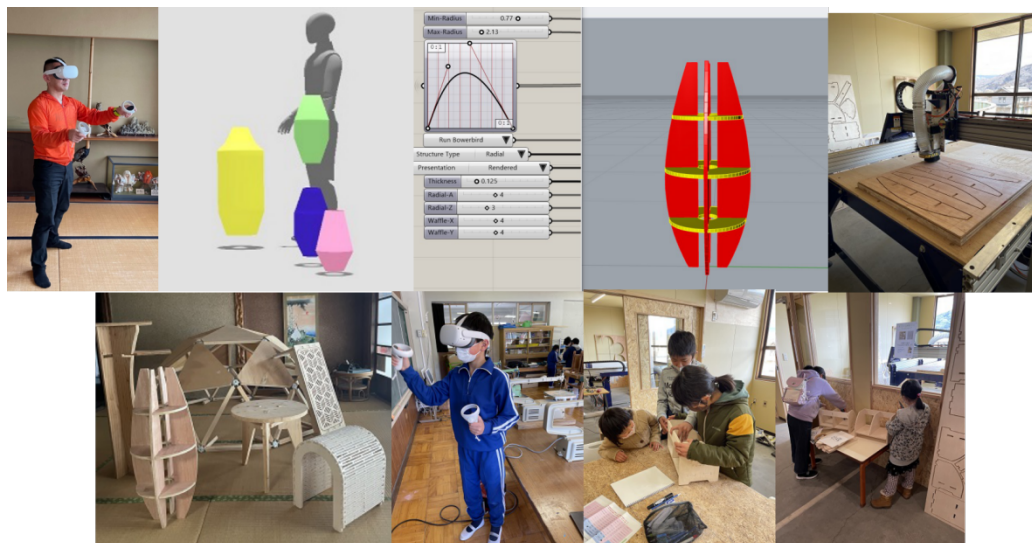
事業の目的：先進技術を取り入れたユーザー自身のデザインによる自由なモノづくりの楽しさを情報発信し、秩父材の活用をPRしていくこと。

事業の内容：3D-CAD やモデリング等の専門知識がない一般ユーザーが VR（仮想現実）空間で 3D スケッチできるツールを使用して家具等をラフデザインし、パラメトリックデザインで設計シミュレーション後に CNC 等のデジタルツールで切削加工・組み立てを行う実証実験用システム設計・設定を実施。地域交流の場で紹介。



今までの活動状況

『両神山の郷づくり』で運営している古民家『えみちゃん家』と、みなの LABO の両方の設備を活用し、実験的作品製作及び地域交流のイベントを実施しました。活動期間：令和3年8月～令和4年2月



これからの活動・行事

今後も地域材を活用した実験的作品製作や各種ワークショップを実施していきます。またデジタル技術を使った空間デザインにも取り組んでいきたいと思っています。